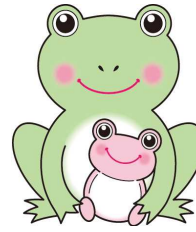


# ケロちゃん通信 第4号

2015年10月



ながおか医療生協  
**あたごこどもクリニック**  
 〒940-0038 長岡市琴平1丁目2-1  
 電話番号0258-36-5810  
<http://www.nagaoka-iryuu-seikyuu.jp/>

## 10月の診療予定

	月	火	水	木	金	土
あたごこどもクリニック	9:00 ~ 12:00	吉川	吉川	吉川	吉川	吉川
	14:00 ~ 16:00	乳児健診 予防接種	乳児健診 予防接種 (第1・3週) 発達外来 (第2・4週)		乳児健診 予防接種	乳児健診 予防接種
	16:00 ~ 17:30	吉川	吉川		吉川	吉川
					吉川 川間 (第1週)	

**受付開始：一般診療は午前8時30分、午後15時45分です。**

- ☆**一般診療**  
 診療時間内に受診ください。予約は不要です。付き添いのお母さん等が体調不良の時もお気軽にご相談ください。  
 緊急の場合や、特別な相談がある場合は、まずお電話ください。
- ☆**発達外来。**(第2・4火曜 13:30 ~ 16:00)  
 ・発達が心配、コミュニケーションがとりづらい、落ち着きがない、かんしゃくをおこしやすい、ひきつけがある等の発達や神経に関する心配がある方も気軽にご相談ください。
- ☆**予防接種、乳児健診、発達外来受診希望の場合には、**  
 電話で予約お願いいたします。
- ☆**沢田の生協こどもクリニックとも協力して診療を行っています。**  
 病児保育室「すこやか」を利用希望の方は、当院を窓口にして利用することもできます。

### ☆こどもの病氣も秋・冬モードになってきました。

せき・ゼーゼーのRSウイルス感染症、気管支ぜんそく、感染性胃腸炎も増えてきました。

### ☆10月より、インフルエンザの予防接種が始まります。

昨年度はインフルエンザ3価(A型2価、B型1価)のワクチンでしたが、本年度はB型が1価増え4価(A型H1N1、A型H3N2、B型山形系統、B型ビクトリア系統)のワクチンになります。これは近年、B型の山形系統、ビクトリア系統のいずれの流行もみられるようになり、これらに対応するためです。そのため、製造費がかかり原価も値上がりしました。金額的にも昨年よりご負担がふえることになってしまいました。

現在のインフルエンザの予防接種は、感染そのものを防ぐというより、感染しても軽症ですむように接種すると考えたほうが良いと思います。また、1歳未満の乳児に対する効果は明らかになっていません。しかし、インフルエンザワクチンは、インフルエンザ感染の重症化を防ぐ一番有効な方法です。  
 米国などで使用されている鼻腔スプレー型インフルエンザ生ワクチンは、感染自体を予防し、重症化を防ぐ効果があると考えられています。日本ではまだ認可されていませんが、近年中に使用できる見込みです。  
 本年度は、付き添いのご家族の接種も行います。親御さんだけ別に受診し接種するご負担を少しでも軽減できればという思いからです。接種できる数に限りがありますので、こども優先であることはご了解ください。来年以降は本年度の接種状況を見て決めたいと思います。



**10月の臨時休診予定：ありません**  
 10月24日(土) 13:30~16:00 インフルエンザ予防接種外来を行います。



# こどもの安全基地

こどもの発達に、お母さんやお父さんとの愛着が大切であることは言うまでもありません。一般的な愛着に関する考え方（愛着理論：ボールビー、エインスワースら）を紹介します。

## ☆愛着の対象は特定の人（選択性）

- ◆ 愛着とは、ある特定の対象に対する特別な結びつきです。その特定の対象とは、継続してこどもと関わり、育て、お手本になる大人です。その子にとって特別な存在であり他に代えることのできない人です。こどもはそういう人に対して愛着を示します。
- ◆ 特別な存在とは、お母さん・お父さん（またはそれに代わる人）です。この特別な絆こそが愛着の本質です。いくら不特定多数の人がその子をかわいがり、十分なスキンシップを与えても、安定した愛着が育っていくことにはなりません。

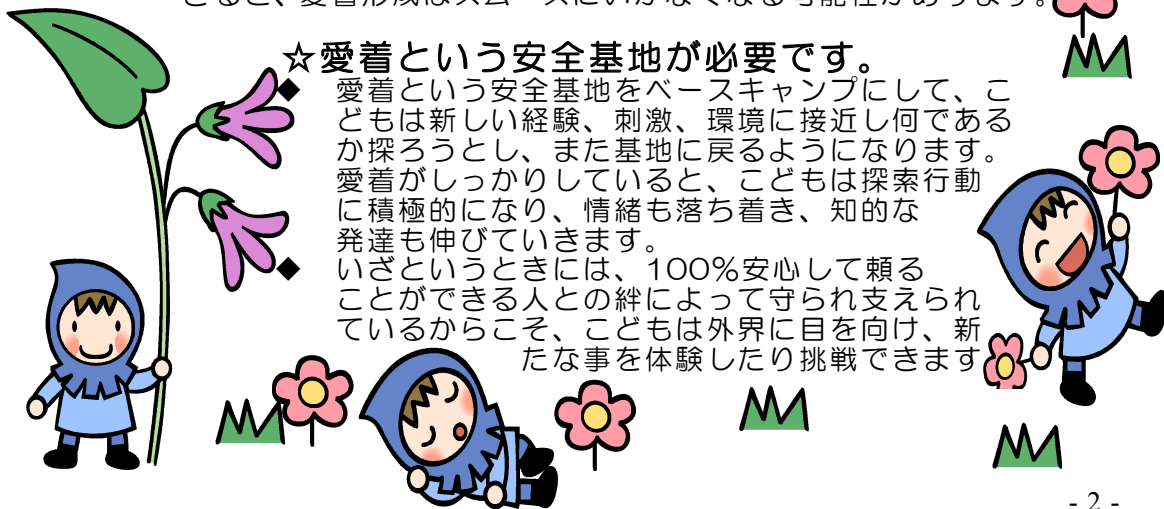
## ☆愛着形成には大切な時期（臨界期）があります。

- ◆ 生後6ヶ月から1歳半くらいまでです。この時期に愛着の絆がしっかりと形成されると、容易に消えることはない半永久的な持続性がある絆になります。逆に言えば、この時期を過ぎると、愛着形成はスムーズにいかなくなる可能性があります。

## ☆愛着という安全基地が必要です。

愛着という安全基地をベースキャンプにして、こどもは新しい経験、刺激、環境に接近し何であるか探ろうとし、また基地に戻るようになります。愛着がしっかりしていると、こどもは探索行動に積極的になり、情緒も落ち着き、知的な発達も伸びていきます。

いざというときには、100%安心して頼ることができる人との絆によって守られ支えられているからこそ、こどもは外界に目を向け、新たな事を体験したり挑戦できます。



よい安全基地の条件として5つ挙げられています。

1. 安全感：一緒にいてもきずつけられることがない
2. 感受性・共感性：相手の気持ちに共感する
3. 応答性：相手が求めているときに応じてあげる
4. 安定性：いつも同じ姿勢、態度
5. 何でも話せる



- こどもが社会的、精神的に健康に発達するためには、お母さん、お父さんなどとの親密な関係が必要です。家庭は安心できる場所でなければなりません。
- こどもは親をみて、家庭内のやりとりを通して、社会で生きていくための様々なスキルを学んでいきます。
- 子育てで大切なことはたくさんありますが、その一つは愛着を育て、家庭を安全基地に作り上げることです。

「揺れながら前へ進まず子育てはおまえがくれた木馬の時間」

「たんぽぽの綿毛を吹いてて見せてやる いつかおまえも飛んでゆくから」

by 俵 万智

お子さんの発達や情緒面でご心配なことがありましたら、いつでもご相談ください。

